

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第3部門第3区分
【発行日】平成24年2月23日(2012.2.23)

【公表番号】特表2011-510143(P2011-510143A)
【公表日】平成23年3月31日(2011.3.31)
【年通号数】公開・登録公報2011-013
【出願番号】特願2010-543457(P2010-543457)
【国際特許分類】

C 0 9 J 7/02 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 J 7/02 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月27日(2011.12.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0035

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0035】

1つまたは複数の層は、ポリマーの他に、酸化防止剤、光保護剤、ブロッキング防止剤、平滑剤、加工助剤、フィラー、染料、および/または顔料などの添加剤を含むことができる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0047

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0047】

特性を最適化するために、使用される自己接着ペーストに、1つまたは複数の添加剤、例えば粘着付与剤(樹脂)、軟化剤、フィラー、顔料、UV吸収剤、光保護剤、老化防止剤、架橋剤、架橋促進剤、またはエラストマーを混合することができる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0050

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0050】

適切なフィラーおよび顔料は、例えば、カーボンブラック、二酸化チタン、炭酸カルシウム、炭化亜鉛、酸化亜鉛、ケイ酸塩、またはケイ酸である。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0058

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0058】

試験方法

厚さ：D I N 5 3 3 7 0

引張り強さ：長手方向でD I N 5 3 4 5 5 - 7 - 5

1%または10%伸び率での応力：長手方向でDIN 53455 - 7 - 5

破断伸び：長手方向でDIN 53455 - 7 - 5

メルトインデックス：DIN 53735

・メルトインデックス「Melt Flow Ratio (MFR)」は、DIN 53735に従って測定する。ポリエチレンに関しては、メルトインデックスは多くの場合、190、重量2.16kgにおいて単位g/10分で与えられ、ポリプロピレンに関してもそれに対応するが、温度が230である。

曲げ弾性率 (Flexural Modulus) : ASTM D 790 A

密度 : ASTM D 792

晶子融点 : ISO 3146に従ってDSCによって決定

プラスチックの名称 : ISO 1043 - 1

摩擦試験

・角の丸まった (曲率半径 = 5 mm) 消しゴム Edding A 20 によって、5キロポンドの圧力で、縦方向で離型コーティングの面を10回擦る。

評価：合格 = 摩擦なし

不合格 = 表面が擦られて繊維が生じる

接着技術データ : AFERA 4001 (DIN EN 1939に対応)

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0079

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0079】

【表6】

試験結果:

フィルムの特性:

延伸後の支持体厚さ

70μm

1%伸び率での応力

68N/mm²

10%伸び率での応力

290N/mm²

引張り強さ

317N/mm²

破断伸び

7%

摩擦試験

不合格